

各報道機関 様

記者発表資料(22-017)
平成22年11月15日
〈本状に関する問合せ先〉

観光事業担当 木内(十日市担当)
大月(十二日まち担当)
TEL: 048-647-8339 FAX: 048-647-0126
広報宣伝事業担当 安藤・根岸
TEL: 048-647-8338 FAX: 048-647-0116
E-MAIL: koho@scvb.or.jp
URL: <http://www.scvb.or.jp>

十日市・十二日まちの開催について

年の瀬を告げる風物詩でもある「十日市(とおかまち)」及び「十二日まち(じゅうにんちまち)」が、本年もさいたま市内で開催されます。

毎年12月10日に武蔵一宮氷川神社及びその周辺で開催される「十日市」は、同神社の神事「大湯祭(だいとうさい)」に合わせて開催される「酉の市」です。

また、毎年12月12日に調神社及びその周辺で開催される「十二日まち」は、新年の福迎え行事として行われる「大歳の市」です。

いずれも、会場周辺には、縁起物の熊手や飲食などを商う露店が多数出店し、開運神徳にあやからうとする参拝者で大変なにぎわいを見せます。

記

1 十日市

- (1) 日時 平成22年12月10日(金) 10時~22時(交通規制実施時間)
- (2) 会場 武蔵一宮氷川神社及び周辺道路

※ 武蔵一宮氷川神社では、「御札」「福熊手」を10日午前0時から授与します。

2 十二日まち

- (1) 日時 平成22年12月12日(日) 11時~22時(交通規制実施時間)
- (2) 会場 調神社及び周辺道路

※ 調神社では、「かっこめ」(ミニ竹熊手)を12日昼ごろから授与します。

3 一般の方の問合せ先

社団法人さいたま観光コンベンションビューロー(土日祝日休)
TEL: 048-647-8339 FAX: 048-647-0126

4 その他

(1) 酉の市とは

本来、11月の酉の日に行われる各地の鷲(おとり)神社(大鳥神社)の祭りのことで、東京・浅草の長国寺境内の鷲神社の酉の市が有名ですが、現在では、大鳥神社を勧請した関東各地の寺社でも行われています。

氷川神社の十日市は、大鳥神社との関係がないため、大歳の市と呼ばれていることもありますが、大湯祭の神事とも関係する古くからの熊手市ということもあり、神社の略記では酉の市と記載されています。

(2) 歳の市とは

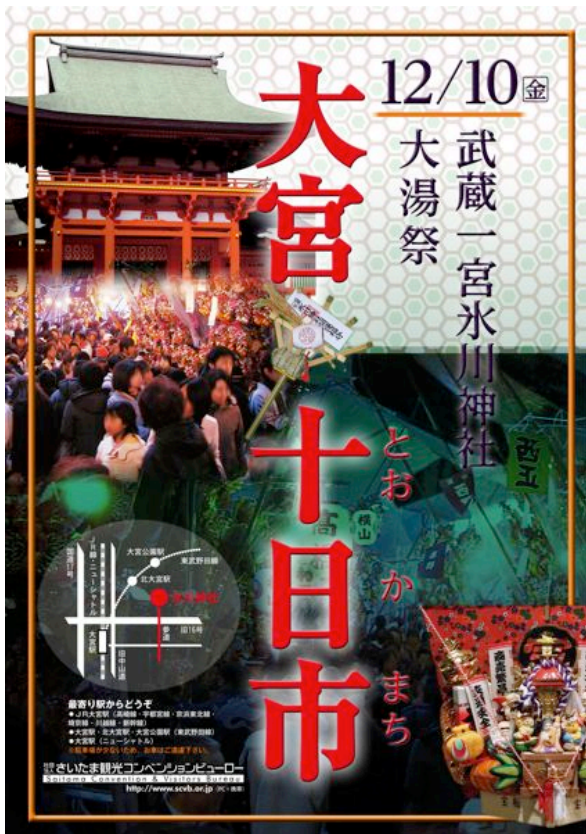
歳の暮れに、新年の飾り物や正月用品を売る市のことです。十二日まちは、明治時代から続く大歳の市と呼ばれています。

(3) 大湯祭とは

武蔵一宮氷川神社神事中最も著名なもので、11月30日から12月9日までを前斎、12月10日を本祭、12月11日を後斎とした12日間にわたる長い祭典です。前斎では毎夜境内にかがり火がたかれ、この火にあたると無病息災・火防の神徳にあずかれると言われていいます。延宝年間(1673~1681年)の社記には、既に大湯祭の記載があるため、相当古い時代から行われてきた祭典です。

平成22年度

十日市ポスター



十二日まちポスター



※駐車場はありません。お車でお越しの場合は、浦和駅周辺の有料駐車場をご利用下さい。
問合せ さいたま観光コンベンションビューロー 電話 048-647-8339(土日祝休)

5 交通規制範囲

※PDFデータはSCVBホームページ (<http://www.scvb.or.jp>) よりダウンロード出来ます

(1) 十日市



(2) 十二日まち

